

Contents

Topics!

期待の新人たち！3名が全日本ジュニア優勝！

- 1、平成26年度総会報告
- 2、新入部員紹介
- 3、リレー寄稿 あの先輩はいま
- 4、競技会成績
- 5、見附絵莉先輩小野梓賞受賞
- 6、予餞会の模様
- 7、お知らせ（歓迎会・夏合宿・早慶戦日程）
- 8、国際大会選手派遣のお知らせ
- 9、会費納入のお願い
- 10、クラブニュース等の郵送について



<新入部員集合 練習場にて>

Topics!

期待の新人たち！ 3名が全日本ジュニア優勝！

3月13日～15日、東京の大森スポーツセンターにおいて、第35回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会が開催されました。

新入部員の知念勇斗選手（スポ1年）、安嶋千晶選手（スポ1年）、柏木麻希選手（スポ1年）の三人が見事優勝（柏木選手はスナッチとトータルで高校新記録を樹立）し、揃って6月にポーランドで開催される世界ジュニア選手権の代表に選ばれました。

また、新2年生では、森川芳樹選手（スポ2年）と中山桃花選手（スポ2年）がともに3位入賞を果たしました。



<高校新記録S88kgを成功する柏木選手>

階級	選手名	学部 学年	BEST				TOTAL	
			S	順位	J	順位	記録	順位
M56kg級	知念勇斗 (豊見城3年)	入新 1	95	1	126	2	221	1
M62kg級	森川芳樹	入新 2	94	8	131	1	225	3
	千葉健介	社新 2	98	5	127	2	225	4
M77kg級	永迫竜矢 (小林3年)	入新 1	110	9	135	7	245	7
M+105kg級	池田祐介 (安曇川3年)	社新 1	120	7	145	9	265	8
W48kg級	安嶋千晶 (大子清流3年)	入新 1	64	2	86	1	150	1
W53kg級	中山桃花	入新 2	69	2	80	3	149	3
W58kg級	内門沙綾	入新 2	68	6	-	-	-	-
W69kg級	柏木麻希 (鳥羽3年)	入新 1	88 高校新	1	108	1	196 高校新	1

平成26年度総会報告

3月22日、染谷記念国際会館において、平成26年度総会が開催されました。

短い時間ではありましたが、各議案について、本会の目的を達成すべく活発な議論が交わされました。遅くなりましたが、以下に要旨をご報告いたします。ご出席いただいた先輩の皆さま、ありがとうございました。

【出席者】※敬称略

田口 薫(S42) 藤田和雄(S44) 岡田正三(S45) 上野 稔(S46) 高橋 明(S46) 鶴飼信一(S46)
正木隆至(S48) 岡田文男(S49) 志田典明(S51) 数野裕之(S59) 野中弘一(H01) 岡田純一(H02)
吉岡史生(H13) 平山邦明(H18) 蔵山潤哉(H21) 松本潮霞(H26)

【議事要旨】 ※会計資料は稲門ウエイトリフティングクラブWebサイトをご覧ください。

【議題1】平成26年度活動報告及び収支決算報告/監査報告に関する件

役員より、平成26年度の活動及び収支決算、並びに監査結果について報告し、満場一致で承認されました。

- *「会費」は、計172万4千円の納入がありました。先輩皆さまのご理解とご協力に感謝いたします。
- *国際競技会派遣選手支援のため、オフィシャルジャンパー/タオルの助成金付販売を実施し、その収益金を計上しました。
- *関西OB懇親会(昨年4月)参加者の皆様より3万円のご寄付を賜りました。
- *「インカレ・早慶戦観戦会員補助」は、試合サポート/来場観戦の会員に対し弁当と飲み物を提供させていただきました。
- *「地域会員懇親会援助費」は、関西OB懇親会と長崎国体に伴う懇親会の参加者に対し支出しました。
- *「通信費・消耗品費」は、会費未納の方へのクラブニュース(印刷物)郵送を年1回とさせていただき、節約を図りました。また、電子メール配信の参加者は110余名に達しました。経費節減へのご協力、誠にありがとうございます。
- *「会議費」は、2月に部の新幹部との対話会を開催し、補助を支出しました。
- *「予備費」より慶弔費を支出し、平成11年卒・吉田光志先輩のご逝去に伴い生花をお供えました。
- *特別会計「特別積立金(部遠征補助等)」より世界ジュニア選手権(ロシア)、日韓中大会(茨城)、世界大学選手権(タイ)への代表選手に対する遠征補助、男子インカレ大阪遠征に伴う補助計14万円を支出し、相当分を一般会計から積み立てました。
- *特別会計「特別積立金(60周年記念事業等)」は、予算どおり12万円を積み立てました。

【議題2】稲門体育会代表委員選任の件(報告)

川辺三樹先輩(S40)の後任を、藤田和雄先輩(S44)にお願いすることになりましたのでご報告します。

【議題3】会旗制作の件(報告)

窪田登先生寄贈の稲門ウエイトリフティングクラブ会旗が完成し席上で披露しました(写真:7ページ)。今後国体や全日本マスターズなどOB/OGが出場する大会や本会行事の会場に掲げたいと思います。会員一同、心から感謝申し上げます。

【議題4】ウエイトリフティング部奨学金制度制定の件(報告)

経済的支援を必要とする部員のための奨学金制度の制定(4月1日運用開始)について岡田純一監督から報告がありました。部への指定寄付金を財源とし、競技スポーツセンター所長等と部長/監督で構成する審査委員会が奨学生の選定を行います。

【議題5】平成27年度活動計画及び収支予算に関する件

役員より、平成27年度の活動計画及び収支予算案について説明し、原案どおり承認されました。

- *「会費」は、172万8千円を目標に、1人でも多く納入していただけるよう協力の呼び掛けを継続して行います。
 - *「部への補助」、「新人勧誘費」は、これまでと同額の援助を行います。
 - *「学生MVP賞品代」は、部からの要請により今年度表彰対象者2名分を計上します。
 - *卒業生記念品(木製パール台座)に付ける個人名入りの金属プレートを8名分作成します。
 - *インカレ・早慶戦へのOB/OG参加促進のため、今年度も試合サポート/観戦会員に対し飲料等の提供を行います。
 - *昭和40年代卒OB懇親会(5月)及び国体開催地(和歌山)における懇親会参加者に対し援助を行う予定です。
 - *広報活動は電子メールやWebサイトによる情報発信に重点をシフトし、印刷/郵送コストの削減を図っていきます。
 - *「特別積立金(60周年記念事業等)」、「特別積立金(部遠征補助等)」は、積み立てを継続します。
- 出席者より、校友会で稲門会向け組織強化補助費新設の情報共有があり、扱いについて役員に一任していただくこととしました。

【議題6】役員を選任に関する件

役員全員の再任について、満場一致で承認されました。現在の役員は以下のとおりです。

- (1) 会長 鈴木靖二(S43/再任) ※鈴木会長ご快復までの間は志田副会長が職務を代行
 - (2) 副会長 山内英雄(S42/再任) 中田正剛(S43/再任) 志田典明(S51/再任) 数野裕之(S59/再任)
 - (3) 幹事長 野中弘一(H01/再任) (4) 会計幹事 蔵山潤哉(H21/再任)
 - (5) 監事 田口薫(S42/再任) 正木隆至(S48/再任)
- 併せて部のスタッフとして、松本潮霞先輩(H26)のコーチ就任を確認しました。

【議題7】創部60周年(平成28年度)記念事業に向けて

創部60周年に向けて準備着手の年となり、事業内容企画等の進め方について役員に一任していただくことを確認しました。役員に加え各年次からの参加も得て検討してまいりたいと思いますので、皆様ご協力のほどよろしく願います。

新入部員紹介

今年度は8名の選手と1名のトレーナーが新たに加わり、総勢9名となりました。将来の活躍が期待される新人たちに4つの質問を投げかけてみました。①なぜ早稲田でウエイトリフティングをやりうと思った？ ②試合で注目してほしいところは？ ③早稲田に来て驚いたことは？ ④今後の目標は？

Security

池田祐介

学部：社会科学部
出身高校：安曇川高校（滋賀県）
ベスト記録：S:120 C&J:145（105kg級）
①全日本や世界レベルで活躍している選手を多く輩出されている早稲田大学の中で自分の競技力も向上させたいと思ったからです。
②重量級ならではのダイナミックでパワフルな試技をぜひ見てください。
③新歓のピラ配りや勧誘する人の多さ、先輩方の熱い勧誘に驚きました。
④1,2年でしっかりと土台を作り、3,4年で日本で活躍できる選手になり、インカレで活躍できる選手になりたいです。

Security

大原魁斗

学部：社会科学部
出身高校：日川高校（山梨県）
ベスト記録：S:86 C&J:113（56kg級）
①全日本レベルの選手がいる環境でウエイトリフティングをやりつつ、勉強も高いレベルで学びたかったからです。
②細いですが、一生懸命やっているところです。
③キャンパスの広さと、人の多さです。レベルの高い選手と練習できる場所です。
④技術もパワーも未熟なので、力をつけ、インカレで通用するような選手になることです。

Security

神田悠斗

学部：社会科学部
出身高校：海津明誠高校（岐阜県）
ベスト記録：S:108 C&J:126（85kg級）
①歴史と伝統のある早稲田大学のウエイトリフティング部で、競技者として競技力向上を目指すだけでなく、今までの価値観を広げ、自分なりに人として成長したいと思ったから。
②他の選手より繊細さと緻密さには欠けますが、躍動感溢れる気合のこもった試技を見てください！
③そびえ立つ立派なキャンパスのビル群と高校とはまったく違う雰囲気。
④もっとマッチョになることと、芸術的と言われるようなフォームを習得し、日本や世界で活躍できる選手になりたい！

Security

知念勇斗

学部：スポーツ科学部
出身高校：豊見城高校（沖縄県）
ベスト記録：S:97 C&J:127（56kg級）
①選手として広い視野を持つことが出来るように勉強していきたいから
②身長が小さくても重たいものを持つことができ、大きい人に負けないというところ
③キャンパスが大きくて、とても驚いた。それと、勧誘の時の先輩方の熱気です。
④高校の時よりもさらに上のレベルに行けるように、日々一歩一歩確実に成長していくことです。

Security

学部：スポーツ科学部
出身高校：甲府第一高校（山梨県）
①学生トレーナーとしてやっています。部の雰囲気自分が自分にぴったりだと感じたので、入部しました。
③日本代表とか、すごい人がたくさんいること。
④ウエイトリフティング部から怪我をなくすこと。選手を怪我から守ること。

西海大地

Security

学部：スポーツ科学部
出身高校：小林高校（宮崎県）
ベスト記録：S：118 C&J:142（77kg級）
①早稲田で活躍している先輩たちの姿を見て自分もこの部で試合をしたいと思ったから。
②パワーはないですが、股関節の柔軟性を活かして試技をするところ。
③キャンパスが迷路のように入り組んでいるところと人の多さ。
④1年生のうちに身体を作り、3～4年生でインカレで優勝できる選手になること。

永迫竜矢

Security

学部：スポーツ科学部
出身高校：太子清流高校（茨城県）
ベスト記録：S：70 C&J：87（48kg級）
①優しい先輩の存在と、先生や両親の勧めです。
②体は小さくてもバーベルに込める想いはデカイところを見て欲しいです。
③部の雰囲気が本当に良くて、先輩も後輩も一丸になっているところ。
④東京オリンピックに出場できるような選手を目指して努力する過程で、人間的にも立派になること。

安嶋千晶

Security

学部：スポーツ科学部
出身高校：鳥羽高校（京都府）
ベスト記録：S: 88 C&J:108（69kg級）
①先輩方がとても優しく早稲田のウエイトリフティングは楽しいと勧めていただき、なおかつ全国でもトップクラスの競技力なので、その中で私も強くなりたいと思ったからです。
②試合での安定した成功率と、重いものをいかに軽く挙げられるかというフォームに注目して欲しいです。
③メディカルチェック等で競技力を科学的に分析し、データ化できる施設の充実に驚きました。
④インカレで4連覇し、早稲田大学団体優勝に貢献すること。東京オリンピックに出場し、上位入賞できるような選手になること。

柏木麻希

Security

学部：スポーツ科学部
出身高校：香川中央高校（香川県）
ベスト記録：S:78 C&J:95（75kg級）
①練習の雰囲気が良かったから。充実した生活が送れると思ったから。
②実は緊張しているけど、まったくそれを感じさせない試技。
③練習時間以外にもキャンパスと教場の移動で筋トレができること。
④自己記録を着実に伸ばす。社会人としての礼儀とマナーを身につける。

田中季恵

リレー寄稿 あの先輩はいま

早稲田大学を卒業して46年が経ちました。光陰矢の如し、月日が経つのは早いものでウェイトリフティング部の学生時代の事がつい最近の事のように思えます。

我々の時代も、館山、軽井沢、新居浜、伊豆と合宿を行いました。関根部長、大沼監督、加藤コーチ、そして窪田体育局長には大変お世話になりました。感謝いたしております。

学生時代に一番驚いた出来事は、新居浜の合宿で黒川さん（四国で早稲田のウェイトリフティング部が常にお世話になった方）の事です。当時60歳を超えていたと思います。長靴でリンクに上がり、いきなり豪快に60kgを軽々と挙げていたその光景は、我々20歳前後の人間にとって驚くべき事でした。今、諸先輩が70歳近くになってもマスターズで活躍されているのを見ると、その情熱は素晴らしいと思います。

私も早慶戦で4kg増量してライトヘビー級で出場し、試技を9本成功したときの達成感が今でも印象に残っています。

社会人になり、札幌、東京、名古屋、大阪、福岡と8回転勤になり日本全国を訪問しました。渡航歴32回で海外24ヶ国を飛び回りビジネスをしております。そしてようやく生まれ故郷の横浜に落ち着き、4～5年前から早慶戦の観戦やバーベル会のゴルフに参加させてもらうようになり、鈴木会長から稲門体育会代表委員を任せ月に1回程度早稲田に通うようになりました。

練習も見ていますが、強い人が結構います。我々の時代はインカレで常に4位か5位でしたが、関根先生からは「大学で部になるのにはインカレで2回優勝しないとダメなのだ」とよく言われていました。「大学体育局に借りがある」と、早稲田のウェイトリフティング部には大きな目標があったわけです。

現役の諸君、ぜひ自分の目標を持ちそれに邁進してください。

世界は広いです。私は商社マンです。いろいろな国の人と付き合いますが、ヨーロッパ人は、日本人が今日は東京、明日は大阪、明後日は福岡と移動するように、彼らは今日は日本、明日は東南アジア、そしてその後はヨーロッパと簡単に移動します。非常にタフです。

ぜひ記録を伸ばしながら体も鍛えて、そして語学も覚え、世界に通用する人間に成長してください。

「TAKE ACTION」を薦めます。

また、OB/OGの皆様もなかなか時間が取れず（特に若い時は）部に顔を出す機会が少ないでしょうが、クラブニュースに掲載されているように行事が沢山あります。ぜひ足を運んでいただいて練習を見たり、早慶戦やインカレなど試合を観戦したりしていただければ幸いです。

最後になりましたが部長、監督、コーチをはじめOB会会長、幹事長、ご苦労様です。

そして、OB/OG皆様の今後益々のご活躍を祈念いたします。



藤田和雄（S44卒）

競技会成績

全日本学生ウエイトリフティング選抜大会

4月18日～19日、埼玉県上尾スポーツセンターにて第12回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会が開催され、M105kg級で菅野真央選手（社学4年）とW53kg級で中山桃花選手（スポ2年）がともに2位、M56kg級で知念勇斗選手（スポ1年）が3位の成績を収めました。

階級	選手名	学部 学年	BEST				TOTAL	
			S	順位	J	順位	記録	順位
M56kg級	知念勇斗	ス1	92	3	122	2	214	3
M69kg級	生頼佑馬	ス4	120	8	153	5	273	6
M105kg級	菅野真央	社4	145	2	174	3	319	2
W53kg級	中山桃花	ス2	65	4	81	2	146	2

全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会 全日本女子学生ウエイトリフティング個人選手権大会

5月8日～10日、大阪府羽曳野コロシアムにて第61回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会および第27回全日本女子学生ウエイトリフティング個人選手権大会が開催され、M69kg級で生頼永人選手（スポ2年）が2位、M77kg級で生頼佑馬選手（スポ4年）が3位、M85kg級で梶田大和選手（スポ4年）が3位の成績を収めました。

階級	選手名	学部 学年	BEST				TOTAL	
			S	順位	J	順位	記録	順位
M62kg級	森川芳樹	ス2	95	11	136	4	231	7
	千葉健介	社2	101	6	127	7	228	8
M69kg級	生頼永人	ス2	118	7	160	1	278	2
	生頼佑馬	ス4	127	3	152	3	279	3
M77kg級	松本浩志	ス4	117	8	148	7	265	7
	永迫竜矢	ス1	114	12	138	16	252	14
M85kg級	梶田大和	ス4	130	1	157	3	287	3
M+105kg級	武田健	ス3	0	-	170	4	0	-
W53kg級	中山桃花	ス2	67	3	78	5	145	4
W63kg級	野本なつみ	ス3	63	4	83	4	146	4



<生頼選手表彰式の模様>

見附絵莉先輩 小野梓記念賞受賞

前年の松本潮霞先輩（H26卒）に続き、2014年度は、見附絵莉先輩（H27卒）が、学術、芸術、スポーツの三部門においてそれぞれ優れた成績を修め、模範となるべき学生に対して贈られる『小野梓記念賞（スポーツ賞）』を受賞しました。

受賞者には、3月25日・26日に行われた卒業式で、鎌田薫総長より正賞の表彰状ならびに副賞の記念メダルが授与されました。

学生褒賞の中で最も名誉ある賞です。このたびの受賞、誠におめでとうございます。

業績：第10・11回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会 女子63kg級 優勝（2年連続）

予餞会の模様

3月22日、総会に引き続き予餞会が盛大に開催されました。今年の卒部生は8名で、それぞれ充実した4年間を振り返りながら、色々な思いを語ってくれました。卒部生の皆さん、4年間たいへんお疲れ様でした。卒業おめでとうございます。



<3年生から記念品の贈呈>



<窪田登先生寄贈の会旗と参加OB>

卒部生氏名（学部）

伊藤 大永(スポーツ科学部)
神谷 勇斗(スポーツ科学部)
菊池 幹広(社会科学部)
堀井 勇也(社会科学部)
吉田 智貴(スポーツ科学部)
鎌倉 典子(スポーツ科学部)
高岸 冴佳(社会科学部)
見附 絵莉(スポーツ科学部)

お知らせ（歓迎会・夏合宿・早慶戦日程）

～2015年度新入部員歓迎会／6月練習会～

◇日時

6月20日（土） 09時40分 部員練習開始
11時00分 部員・OB/OG合同トレーニング
16時00分 60周年に向けたミーティング
17時00分 新入部員歓迎会

◇場所

合同トレーニング：早稲田キャンパス 体育館B2階 ウェイトリフティング場
新入部員歓迎会：早稲田大学 染谷記念国際会館（新宿区西早稲田2-3-4）
会費：5,000円（予定）

～夏合宿～

日程：8月6日（木）～12日（水）※8/6AMと8/12終日は移動、8/9（日）は終日オフ

練習場所：兵庫県立明石北高等学校

明石市大久保町松陰364-1（JR大久保駅から神姫バス「明石北高校前」下車）

宿泊先：西明石ホテル・ぜんさく

明石市和坂12-7（JR西明石駅前）

先輩皆様のご参加をお待ちしております。

なお、「西明石ホテル・ぜんさく」に宿泊を希望される方はお早めに主務までご連絡ください。

あいにく満室の場合には、恐れ入りますがご自身にて周辺ホテルをご予約願います。

≪連絡先≫早稲田大学ウェイトリフティング部 主務 高橋まどか（3年） 電話/FAX 03-3202-1090

～第59回早慶ウェイトリフティング定期戦～

日程：10月11日（日）

場所：早稲田大学 17号館B2 ウェイトリフティング練習場

※試合後に両校懇親会を開催予定

国際大会選手派遣のお知らせ

早稲田大学ウエイトリフティング部から部員4名・先輩1名が国際大会に日本代表として出場しました。

◇2015 IWF世界ジュニア選手権大会(6/6~13)

開催地：ポーランド共和国 ヴロツワフ市
男子56kg級 **知念勇斗** (スポ科1年)
女子48kg級 **安嶋千晶** (スポ科1年)
女子69kg級 **柏木麻希** (スポ科1年)

◇2015 日韓中フレンドシップ大会 (6/10~11)

開催地：大韓民国 慶尚南道 固城郡
男子105kg級 **菅野真央** (社学4年)
女子69kg級 **高岸冨佳**
(社学研究科/H27卒)

～OB/OGの皆様へ部遠征補助協賛のお願い～

部の支援の一環として例年、国際競技会に日本代表として出場する選手に対し渡航資金援助と激励を目的とした遠征補助の贈呈を行っておりますが、今年度も年度当初の予想を大きく上回る活躍ぶりとなっております。

部遠征補助施策の継続に向けて先輩皆様の協賛を賜りたく、お願い申し上げます。

[協賛額] 一口 **5,000円 * 5,000円以上1,000円単位** でありたくお受けいたします。

[振込先口座] 以下の会費納入口座と同じ

会費納入のお願い

早稲田大学ウエイトリフティング部の運営ならびに選手の強化・育成のため、また近年は新入部員の勧誘活動のため、稲門ウエイトリフティングクラブからの経済的支援は不可欠なものとなっております。

今年度も会費納入につきまして、先輩皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

納期：平成27年度分は2015年12月までに(なるべくお早めに)お振り込み願います。

振込額：卒業4年目以降：12,000円

卒業3年目まで：10,000円

振込先：金融機関名 = みずほ銀行 (金融機関コード：0001)

支店名 = 新宿新都心支店 (支店コード：209)

科目 = 普通

口座番号 = 8220922

受取人名 = トウモンウエイトリフティングクラブ

自動引き落としをご利用の皆様へ

平成27年度分は、7月27日(月)に振替えさせていただきます。

自動引き落としのお申込み手続き、会費納入に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

【連絡先】

会計幹事 蔵山潤哉 E-mail: *****@***** 携帯電話: ***-****-****

【重要】クラブニュース等の郵送について

昨年より引き続き、クラブニュース等印刷物の郵送は原則、会費を納入いただいている方を対象とさせていただきます。なお、今年度のクラブニュース発行につきましては、以下のとおり実施いたします。

※既に電子メールによるクラブニュース等配信にご協力いただいている方は、いずれも電子メールにて送付します。

発行区分	発行時期	H26年度会費「納入」の方	H26年度会費「未納」の方
Volume.1	6月(本誌)	郵送させていただきます。	
Volume.2	11月(次号)	郵送させていただきます。 (電子メール配信にご協力ください)	郵送を控させていただきます。 (会費の納入をお願いいたします) ※65歳以上会費免除の方を除く
Volume.3	2016年2月		